

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム すないの家 尾張旭

## 目標達成計画

作成日: 令和 3年 4月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	技能・特定実習生が入り、それに伴う職員の入れ替わりがあった。改めて利用者へのケアのあり方や業務内の統一を図る必要がある。	職員一人ひとりの現状のレベルを把握し、それに伴う質の向上が図れるようになる。	日々の申し送り等での報・蓮・相の徹底を図る。 また月1回行われているユニット会議などでケアのあり方等の確認・情報共有を行う。	12ヶ月
2	40	コロナ禍で外出支援ができていない為、施設内で利用者とできる事を増やしていきたい。	夕食のみ行っているご飯支度を昼食にも行っていきたい。	・昼食時のご飯炊き、味噌汁づくりを一緒に行う。 ・昼食の副食の盛り付けを一緒に行う。	6ヶ月
3	34	緊急時のマニュアルはあるが、訓練が満足にできていない現状であり、いざという時に対処しきれるか不安な面もある。	皆が緊急時に慌てずに対処できるようになる。	新人職員中心にAEDの使用方法の講習会を実施したり、緊急時の対応の確認を行うようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。